



秋の八戸公園を子どもたちと歩きました。子どもたちは平らな場所より、落ち葉が吹き溜まっている所を歩きたがります。どうやら、シャカシャカ、パリパリという音を聞きながら、その感触を楽しんでいるようです。

また、今年は木の実のたくさんなる年なのか遠足ではクリを、公園ではドングリを思う存分拾うことができ、みんなで秋の気分を味わうことができました。

からくりすべり台（2018年3月制作完成）

幼稚園のホールにあるすべり台は両脇に滑るとくるくる回る十二支がついていたり、南部昔コの「山の背くらべ」をもとにしたからくりが仕込まれている木製すべり台です。制作者はからくり工房・工遊館の高橋みのるさん。高橋さんの作品は、はちの時報とともに一斉歯打ちをする獅子頭のからくり時計でも有名です。

つい最近、子どもたちが遊んでいるうちにすべり台のからくりを回す取っ手がどういわけか取れてしまいました。さっそく、高橋さんに連絡するとすぐに幼稚園においでくださり、その修理の様子を年少組みんなで見学することになりました。のこぎりや木づちを珍しがったり、電動ドライバーの音にびっくりしながらも修理の工程を見守りました。無事に取っ手が直るとみんなで拍手。最後に高橋さんから、「みんなもおもちゃが壊れてもすぐに捨てたりしないで、直して、また遊ぼうね。」という言葉にとっても納得した様子でした。

・今月の「はちのへおもちゃ病院」

11月14日（日）10：00～12：00 はっち5FレジデンスB
 申込不要 原則無料で壊れたおもちゃを修理して下さるそうです。
 （広報はちのへより）



子どもたちの活躍する時代は？

昭和から平成の時代も変化はあったと思いますが令和時代のここ何年かの社会・文化の変化は目まぐるしく、これから先、どのような時代になるのか予測がつきません。子どもたちの活躍する20年後30年後はどんな時代になっているのでしょうか。大量生産、大量消費の時代にそろそろ終わりを告げ、人間にしかできない、ものづくりに価値を見い出す時代もやって来るのかもしれない。

園長 正部家 朱美

保育目標（11月）

- ※ ルールのある遊びを通して友達と関わる。
- ※ 音楽会に関心をもち、皆と一緒に合奏したり歌や遊戯、劇遊びを楽しむ。
- ※ 勤労感謝の日にちなみ、働いている方へ感謝の気持ちをもつ。

【11月の園行事】

月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6
令和4年度 入園願書受付	サッカー教室 (年中組) (年長組)	文化の日 (休園)	英語教室 (年長組) びよちゃんクラブ		休園
8	9	10	11	12	13
			英語教室 (年中組)		休園
15	16	17	18	19	20
			英語教室 (年中組)	誕生会 (11・12月)	休園
22	23	24	25	26	27
	勤労感謝の日 (休園)		音楽会リハーサル 年長・年中組 (南郷ホール)	音楽会園内 リハーサル	休園
29	30	※新型コロナウイルス感染拡大防止のために予定が変更となる場合はご了承ください。			
	11:30帰				



♪ 音楽会について ♪

日時：12月2日（木）10：00開演

場所：八戸市南郷文化ホール

★詳細は後程ご案内致します。

新型コロナウイルス感染防止対策をしながら行う予定です。

・入場者の人数制限があります。

・時間短縮で行います。

なお、県内の今後の感染状況によっては中止することもありますので予めご了承くださいますようお願い致します。

令和2年度 自己評価報告書

令和3年4月1日
学校法人正栄学園 みどり幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・最後までやりとげる子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	特別支援教育の充実を図る	B	特別な配慮の必要な幼児については、園内の情報交換、意見交換の中で共通理解をしている。今後はテーマを設けて、特別支援教育への学びを深めていきたい。
2	園内外研修の充実を図る	A	園内外研修の研修報告は職員会議等の中で共有することができた。子ども理解のための記録については負担になりすぎない内容で工夫していきたい。
3	保護者への幼児の育ちを発信する工夫をする	A	園日より、クラス日より、連絡帳の他に参観日に成長の様子をポスターにして発表するなど工夫した。電話、送迎等の連絡も今までどおり大切にしたい。
4	年間行事等の見直しをする	A	新型コロナウイルス感染防止の観点で日々の教育活動・行事のもち方等を検討した。

評価 (A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	本園では「一人一人の子ども大切にしているか」という保護者アンケートという調査では高い評価を得ることができた。しかし教育の質という観点からは、まだ見直していく点があることを評価を通して知ることができた。感染防止のための対策を行い、幼児の成長のために必要と思われる行事等をほとんど行うことができた。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	年間行事の見直し	目的を明確にし、自園の特性を生かしながら簡略化出来るところなどをさらに工夫する。
2	特別支援教育の推進	配慮を必要とする幼児について共通理解し、関連機関との連携を深める。
3	遊びについての工夫	自主的な遊びが展開されるよう、園庭内の土粘土等の遊び場の環境を整える。
4	園内研修の充実	園生活のしかたについて、めあてを明確にして再認識する。

6. 学校関係者評価委員会の評価

- (1) 幼児期にみにつける大事なことを伝えるため、子ども達に丁寧に根気強く向き合っていると思う。それが小学校での姿に反映している。
- (2) 特別支援教育も「A」に値すると思う。
- (3) コロナ禍における園行事を工夫して行った。新しい試みもとても楽しく、簡素化による寂しさは感じなかった。

令和2年度の教育や運営に対する保護者アンケートのまとめ

令和3年3月8日
みどり幼稚園

幼稚園評価アンケートにご協力くださりましてありがとうございます。

今回のアンケートは全保護者の皆様からご回答をいただきました。

集計の結果が出ましたのでお知らせ致します。

- A.「そう思う」 B.「そう思うことが多い」を合わせて100%の項目が10項目あり、これまでで最もよい評価を得ることができました。このことは担任教諭にとっては、とても励みになる評価であると思います。そういった中、特に100%となつてほしかった**1**の項目は残念です。全園児が楽しく充実した園生活をおくれますようこれからも取り組んでいきたいと思ひます。
 - **14**の項目のあいさつは、毎年、他の項目に比べて評価が低くなつています。引き続き努力目標として取り上げていきたいと思ひます。
 - **21**の項目はコロナ渦のため、父母の会の活動、行事等の減少のためコミュニケーションをとる機会が少なかつたことが考えられます。感染の状況を踏まえながら工夫していきたいと思ひます。
- 回答者69名（在籍69名）数字はA「そう思う」B「そう思うことが多い」を合わせたものです。

	評価項目	保護者の評価	
		(A+Bの%)	
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている	97.1%	◎
2	子どもは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる	100%	🌸
3	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている	100%	🌸
4	遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度が育つてきている	97.1%	◎
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育つてきている	100%	🌸
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽しんでいる	100%	🌸
7	子どもは遊びの楽しさを味わい、自信をもって行動できるようになってきた	97.1%	◎
8	集団の中で、話をよく聞いたり、考えたり、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られた（年長組のみ）	年長組のみ	🌸
		100%	
9	自分の力で考えたり工夫しながら、あきらめずにやり遂げる達成感を味わっている（年長組のみ）	年長組のみ	◎
		95.4% 未記入1	
10	学級の中で幼児一人一人が大切にされている	100%	🌸
11	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育つてきている	94.2%	◎
12	自分でできることは自分でしようとしている	98.6%	◎
13	子どもは家族に、よくあいさつをしている	95.7%	◎
14	子どもは身近な人や、教職員によくあいさつをしている。	81.1%	○
15	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくましが育つたりしてきている	97.1% 未記入1	◎
16	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えて楽しんでいる	97.1%	◎
17	生命を尊重する心や自然を大切にすゝる気持ちが育つような取り組みがされていた	95.7%	◎
18	幼稚園は一人一人の幼児の育ちを保護者に伝えている	98.6% 未記入1	◎
19	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会をつくり、幼児の発達などに気づく機会をつくっている	98.6%	◎
20	幼稚園に子どもについての悩みを相談することができる	100%	🌸
21	保護者同士の交流ができています	87.0% 未記入1	○
22	保護者は園の行事等に、関心が高く協力的である	100%	🌸
23	教育方針や重点目標は、幼児や家庭・地域の実態にあつたものだと思う	100%	🌸
24	幼稚園は教育目標や月ごとの活動について園便りやクラス便りで分かりやすく伝えている	100%	🌸